

第2回地区意見交換会

子どもからお年寄りまでが
住みやすい地域にするために

本日の内容

①第1回意見交換会の確認

(グループでの話し合い・作業)

②意見の追加

③住みやすい (暮らしたい) まちに
するための関心度や取り組みしやすさ
の順位付け

今日の話し合いルール

• ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心してお話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

話し合いの前に、、、リラックスしましょう

アイスブレイク・自己紹介

私の指示に従って自己紹介を行いましょう。

- ・ 時間 : 1人1分
- ・ 順番 : ○○の順に、順番で。
- ・ 話す内容 : ①名前
②日ごろしていること
③その他、なにか自分のことをひとつかふたつ

※自分が知られたくないことや話したくないことは話さない。

準備

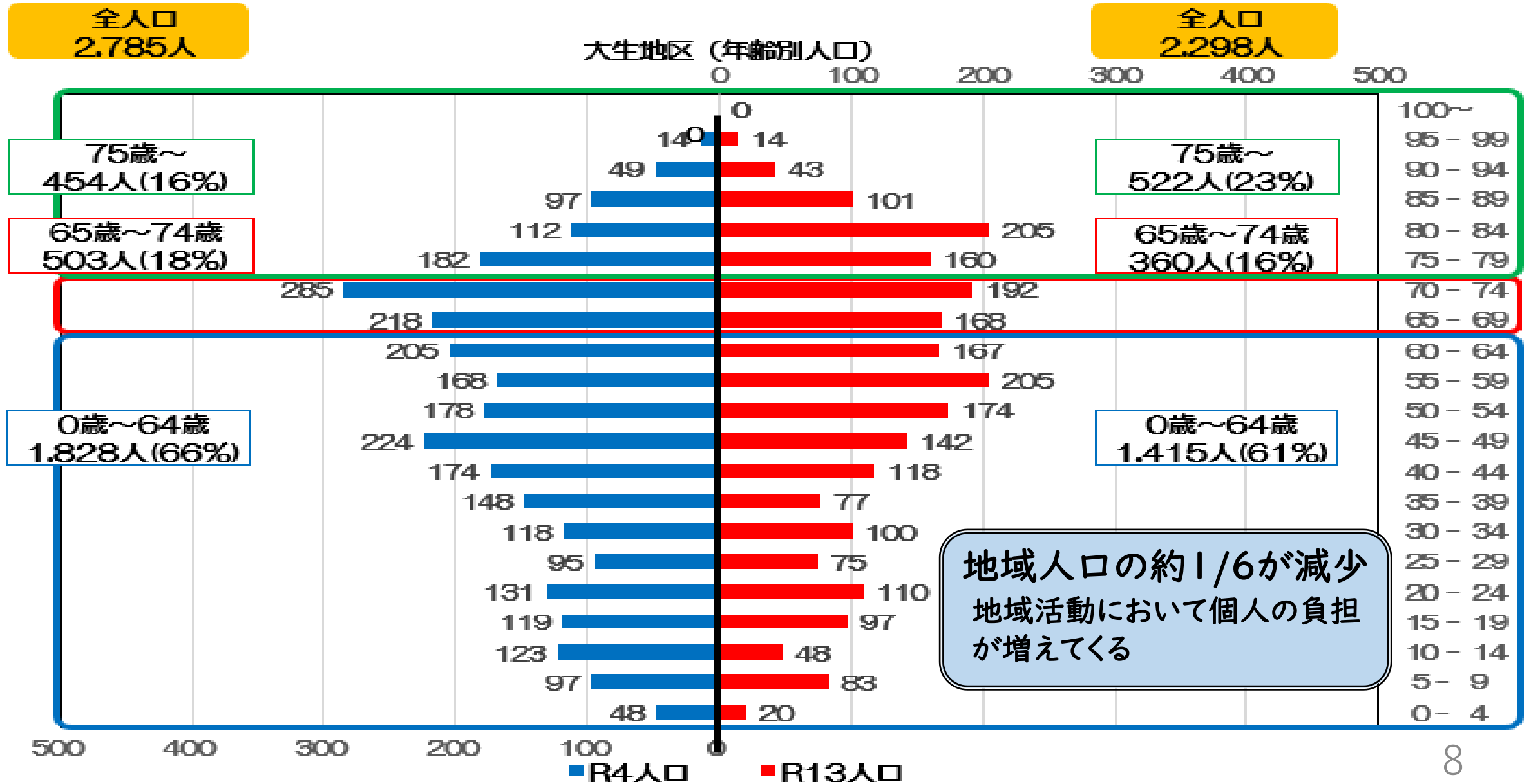
- ふせん (大)
- ふせん (小)
- 模造紙
- ペン (裏写りしない)

第1回意見交換会の確認 (10分)

地区のこれからの 年代別人口どうなる？

(第1回意見交換会の意見より)

大生地区の年齢別人口推移 (R4~R13予測)



地区における

皆さんが知っている・気になる 「関心ごと」
皆さんが将来目指す「暮らしたいまち」は？

(第1回意見交換会の意見より)

大生地区 第1回の意見

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに興味がありますか？」

1

- まとめ役をする人が少ない
- 地域での各々担当の担い手が少ない
- 自治会の行事、参加者がいつも同じである
- 視点が地元に向いている人が減った（興味が少ない）

- 毎日の生活でふれあうことが少ない
- 地域での集まり事が少ない
- 近所の人とのつながりが薄くなった
- 隣近所でも減多に挨拶しないくらい会わない



- 通学路の整備
- 子どもの見守りボランティア

- 子どもの数が少なく、遊ぶには他地区へ行かないとダメ
- 学校での新聞等の回収作業する人が少なくなっている
- 子どもたちが外で遊ぶ様子が少ない
- 子どもの数が少ない

- ゴミの出し方が守られていない
- ゴミ出しについて約束事を守らない人を見かける



- 独居老人の見守り
- 要支援者のケア
- 高齢者の単身世帯の方の通院

- 各地区ごとの連絡網
- 情報の共有化が少なくなった
- 市民への広報が下手である（知らないことがある）
- 広報の仕方、良いシステムを知らない

- 市で行っている体操教室等「65歳以上」のしほりがあるため、参加できない

- 道路に面した場所の草が伸び放題（枝・木を含む）

2

- 自主防災組織の結成（大生小単位）
- 防災力低下、仕事優先になっている



- 交通手段が難しい
- 車がないと外出が大変

- コンビニがない
- 病院がない
- 買い物地区でできない
- 飲食店がない



- PRが下手
- 広報紙下手

- 田畑の荒地が目立つ
- 道路の草
- 草取りが大変



- コミュニケーションが少ない
- となりの人との会話なし
- 人が集まらないとため
- 会話が少い
- 子どもたちとの会話が少い
- 子ども孫たちとの行き来がない
- 地域の交流が少ない
- 地区の集まり
- いざというときに近くに人がいない

- 健康意識
- 健康に不安がある



- 自治区長会
- 消防後援会、区長会

- 学生が少ない

- 老人世帯
- 高齢者が多い
- 子どもたちと離れているので不安

- 農作物がハクビシンに食べられてしまう



3

- ゴミポイ捨て問題
- 環境問題（ゴミ等）
- ゴミの分別
- ゴミ置き場の運営問題
- 廃品回収
- 資源回収の人員
- 除草



- 独居高齢者の生活・点検・通院・買い物
- 自主防災組織の結成（大生小単位）
- 大生祭り
- 大生祭りがあった



- 地域の公共交通の問題
- 運転免許返納と交通手段
- 家の近所の道が狭い
- 商店のシャッター化

- 自治会員数の減少
- 新年会（各地区）

- 人が少ない
- 人との対話が少い



- 学校統廃合
- 統廃合（学校等）

- コミュニティ
- コロナ
- イナゴが少ない
- ドロボーがあった
- モーターパラグライダーが飛んでいる



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

1

- 自主防災組織の結成



- 学校が一般の人でも利用できる

- 道の駅ができ、雇用増加
- 人口の増加！



- 常緑の良いところを皆に知ってもらう
- 食べ物 いちご、メロン、ズッキーニ
- 観光



- 様々なイベントを通しての市街地の活性化
- 他の地域から（東京etc.）観光アピール
- レジャーの地としての常緑をアピール



- 子育てがしやすいまち
- 小さな学校だからできる魅力ある教育
- 子どもを安心して育てられるまち（防犯強化）
- 子どもが元気で笑顔でいられる地区でありたい

- 人とのかかわりがあるまち
- 近助が確立したまち
- 困ったときに助け合える地区でありたい
- 何かあったとき親身になってくれる友達がいる
- 月に一度くらいの地区の集まりをしたい



- 介護が必要になっても安心して暮らせる（隣近所の付き合い）



- 福祉政策が整った行政が行われるまち
- 独居老人が安心して住めるまち
- 高齢者への手助けができる（買い物、通院）インフラの整備

- 毎日が楽しいと感じる
- 今日もよかったなと思える毎日でありたい
- 笑顔でみんなが住める地区でありたい

- 地区の長などをまとめる行政の施策（話しやすい関係）



- 福祉、市のいろいろな情報
- 情報が伝わる広報が必要
- 地域での一斉作業（公民館の草刈り等）高齢化により不参加

2

- 安心して宿泊できるまち
- にぎわいのあるまち
- 観光客がたくさんくるまち
- お金があれば特産品を作る魅力のあるもの
- おいしいお土産のあるまち



- 気軽に立ち寄れる飲食店
- おいしいうなぎ屋
- IKEAが近くにある
- 大生地区にコンビニ
- 買い物難民にならない



- ガソリンを安く！
- 高速道路を無料で
- 水海道有料道路を一般国道に
- ハイバスの新しい活用

- 介護施設があるといい
- 健康を気づかう話ができるまち

- 安心して暮らせるまち
- 安心して暮らせる
- 悪人が住まないまちにしたい

- ふるさと納税の活性化
- ふるさと納税 まちを潤す



- 公園
- 子どもの遊び場の多いまち
- みんなの笑顔で挨拶のできるまち

- 災害に強い
- 防犯・防災に気を付けるまち

3

- 学校が一般の人でも利用できる
- 学校が近い



- 幅の広い道路
- 夜の道が明るいといいな（特に冬）
- 子どもから大人まで話し合える
- 子どもが安心して生活できる
- みんなで助け合える



- 災害に対応した町づくりの充実
- 台風に強い
- 水害に強い
- 災害に強い！

- 広い公園
- ドッグラン
- 楽しい場所があったらいい

- 食べ物屋さん
- 近くにお店があったらいいと思った



- 福祉（病院、買い物etc.）が充実しているまち
- 地域の高齢者の悩みや生活に対応できるまち

- 犯罪がおこらないまち
- ⇒防犯に強いまち

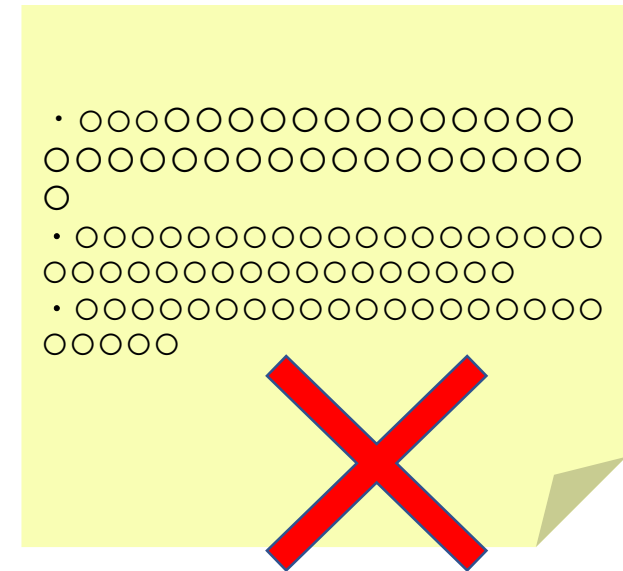
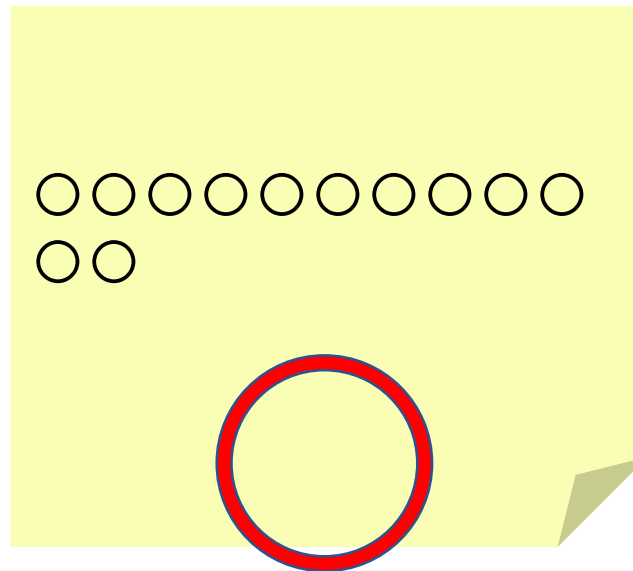
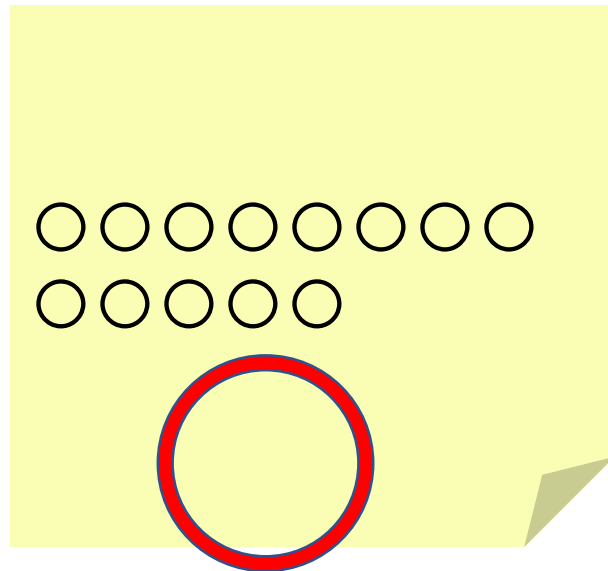
- 大生地区を自由に移動（バスなど）
- 地域の交通手段が確保できる



- やりがいのある仕事
- 税金が安いまち

ふせんの使い方

- 短いメッセージで=大きな文字になります
- メンバーに見やすいように



②意見の追加

「あなたが暮らしたいまちはどんなまち」
についての意見の追加
(10分)

ワーク1：あなたが暮らしたいまちはどんなまち？

- 個人作業（3分）

- ①個人でふせん（小）に書き出す（いくつでも可）

（例）介護が必要になっても安心して暮らせる、観光客がたくさん来る、農業が発展する、働く場所がたくさんある、自然が美しい、災害に強い、教育が充実している、子どもたちが楽しく遊べる公園がある、子育てに必要なサービスが充実している、衛生的である、医療が充実している・・・

- グループ作業（7分）

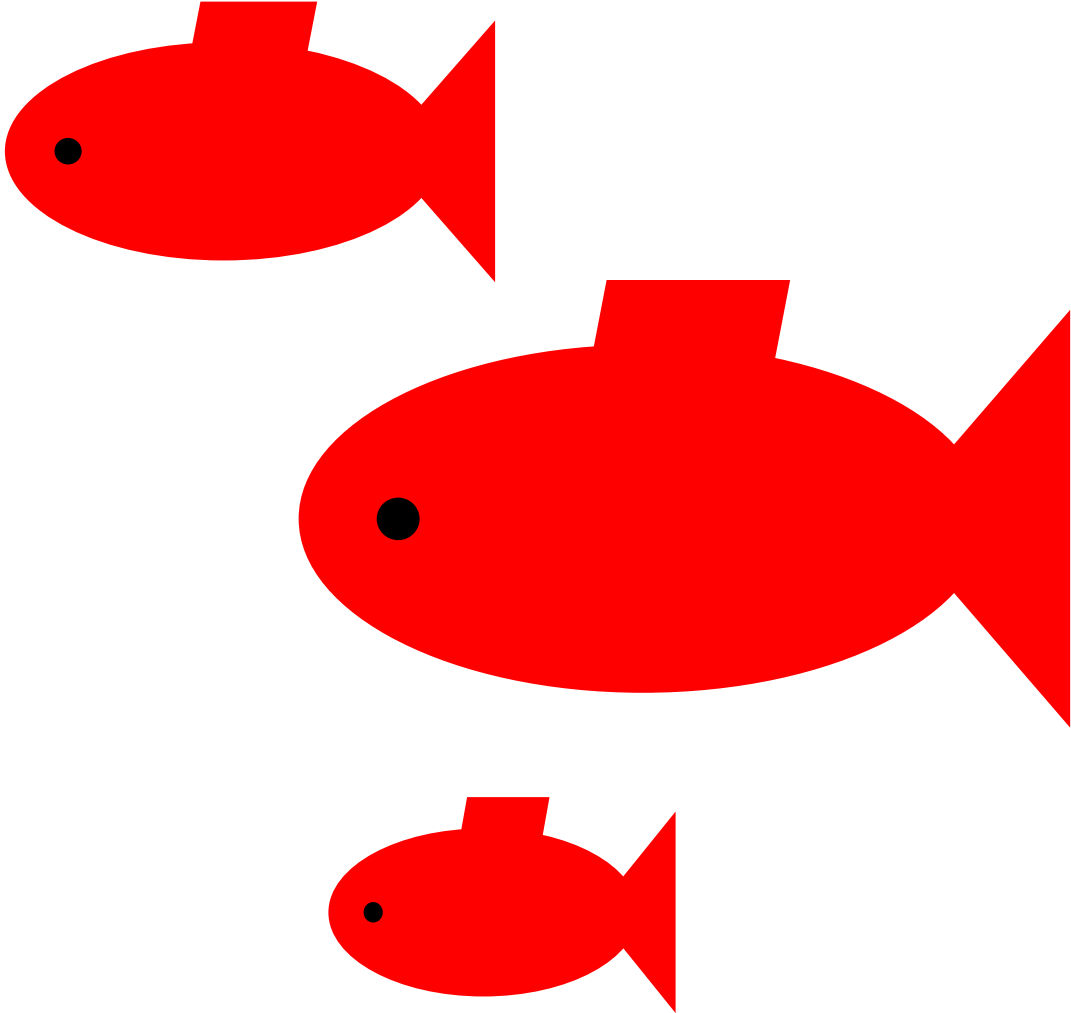
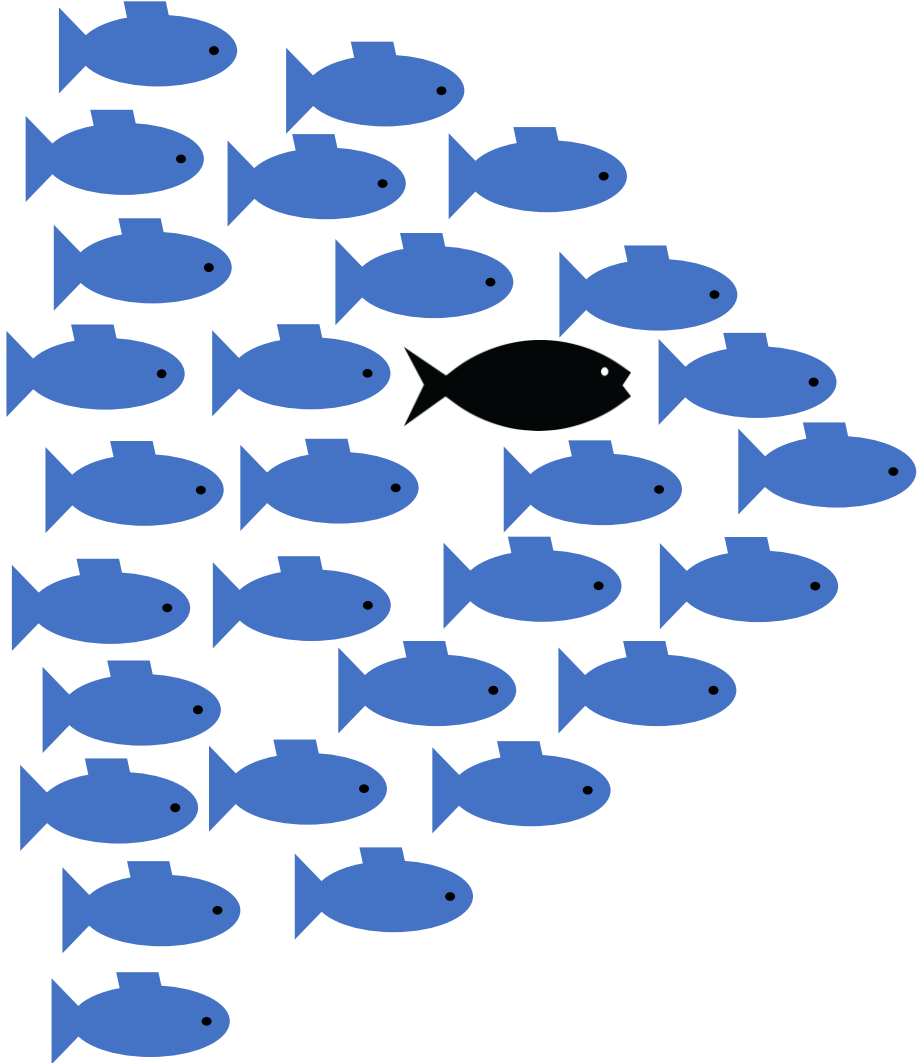
- ①ふせんをA3用紙に貼り出す。

- ②みんなですべて似ている内容のふせんを集めるように貼り直す。

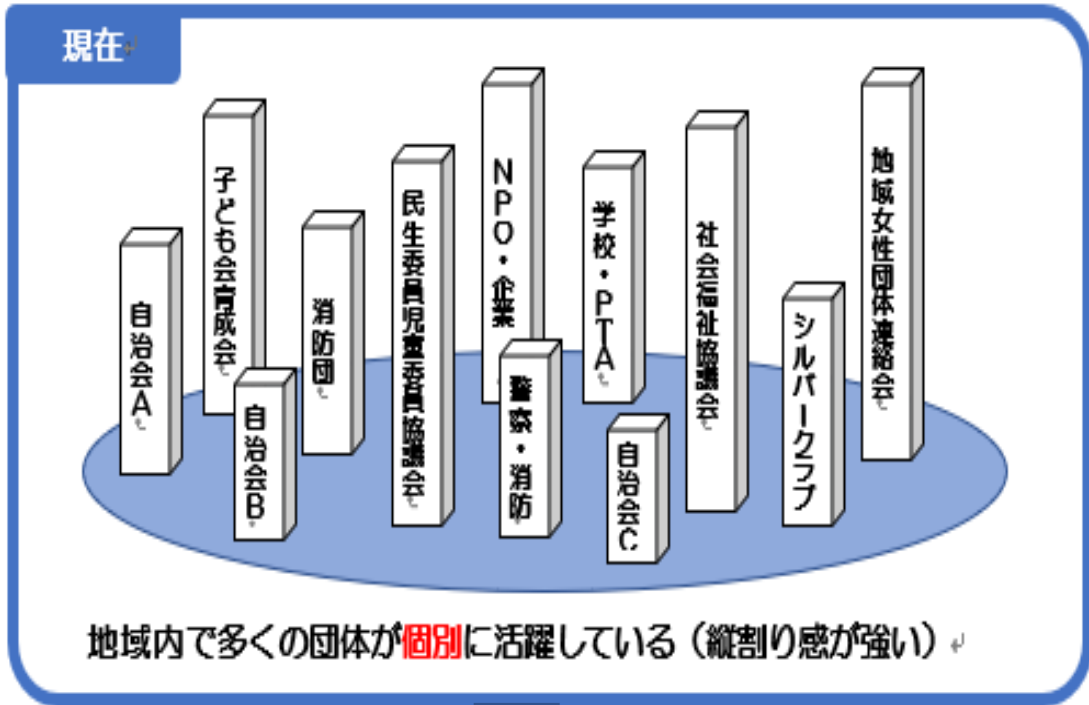
- ③貼り出した内容について、お互いに質問したり、説明したりする。

皆さんの意見からみえた
「暮らしたいまち」
に近づくためには、

1匹では立ち向かえないがみんなと一緒になら、、、



現在の地域から目指す地域の形



第1回意見交換会の意見と

追加した意見を踏まえたうえで、

③皆さんの地区を住みやすい
(暮らしたい) まちにすするため
の関心度や取り組みしやすさの
順位付け

(20分)

ワーク2：住みやすい（暮らしやすい）まちにするために 関心度が高いことは？

- 2人組(3人組)作業 (5分)

①2人組(3人組)で話し合ってふせん (小)に書き出す。(いくつでも可)

(例) ○○の○○ ゴミの集積所、ゴミの分別、子どもの遊び場、
住民のつながり 等

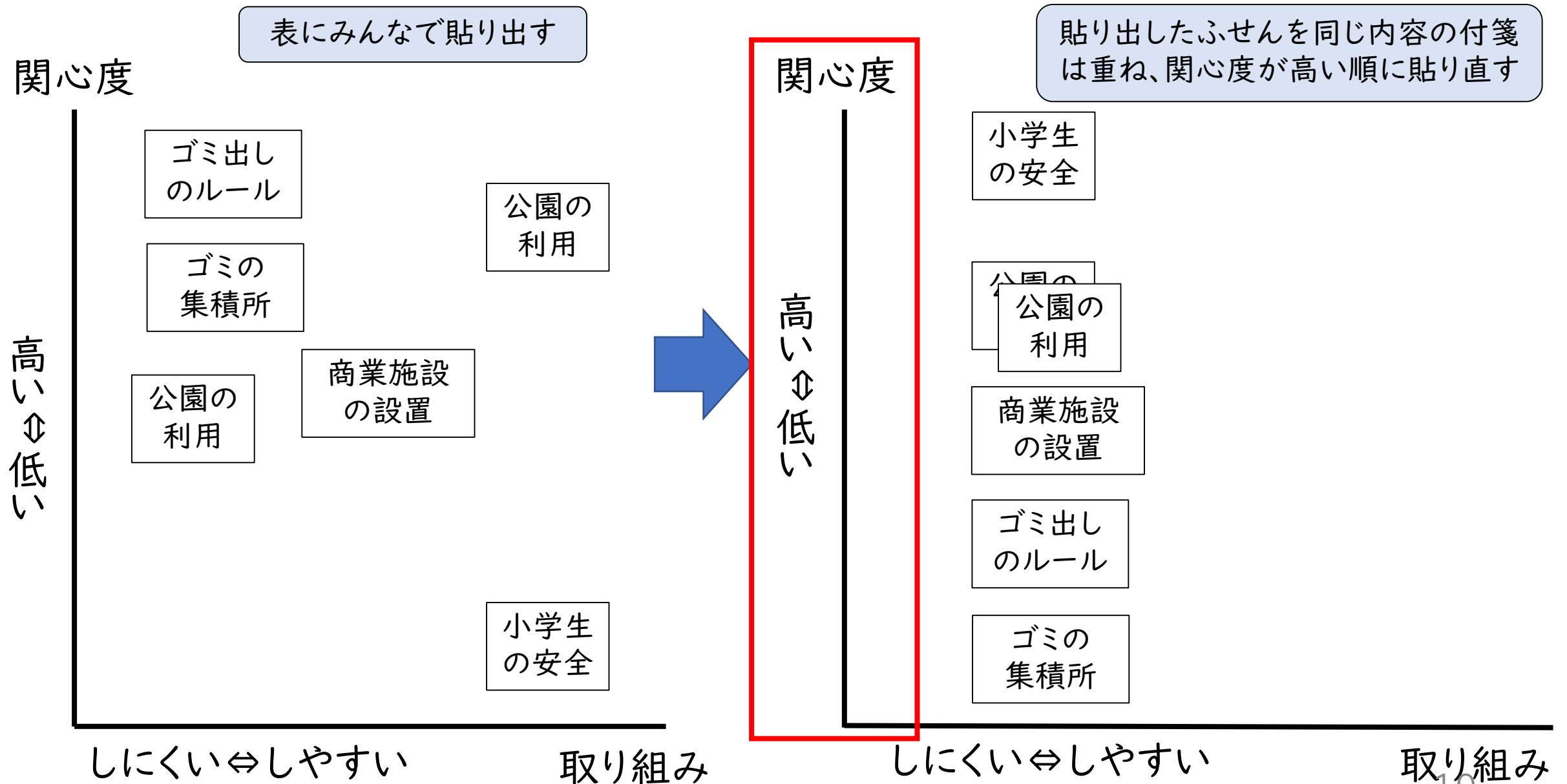
- グループ作業(10分)

①書き出したふせんを模造紙 (表)に貼り出す。

②みんなで同じ内容のふせんを集めるように貼り直す。(同じ内容のものは重ねる)

③貼り出したふせんを話し合って関心度が高い順に並べ直す。

関心度が高いことの表へのふせんの貼り方・進め方（グループ作業①～③）



他のグループの様子を
見てみましょう。
(5分～10分)

ワーク3：表に貼ってある関心ごとの中で、取組できそうな項目については、具体的な出来そうなことを書き出す。

- 2人組（3人組）作業（5分）

① 2人組(3人組)で話し合ってふせん(大)に書き出す。(いくつでも可)

(例) ゴミ集積所に立て札をたてる、下校時間に合わせて見守り隊で見守る、公園を定期的に清掃する 等

- グループ作業(10分)

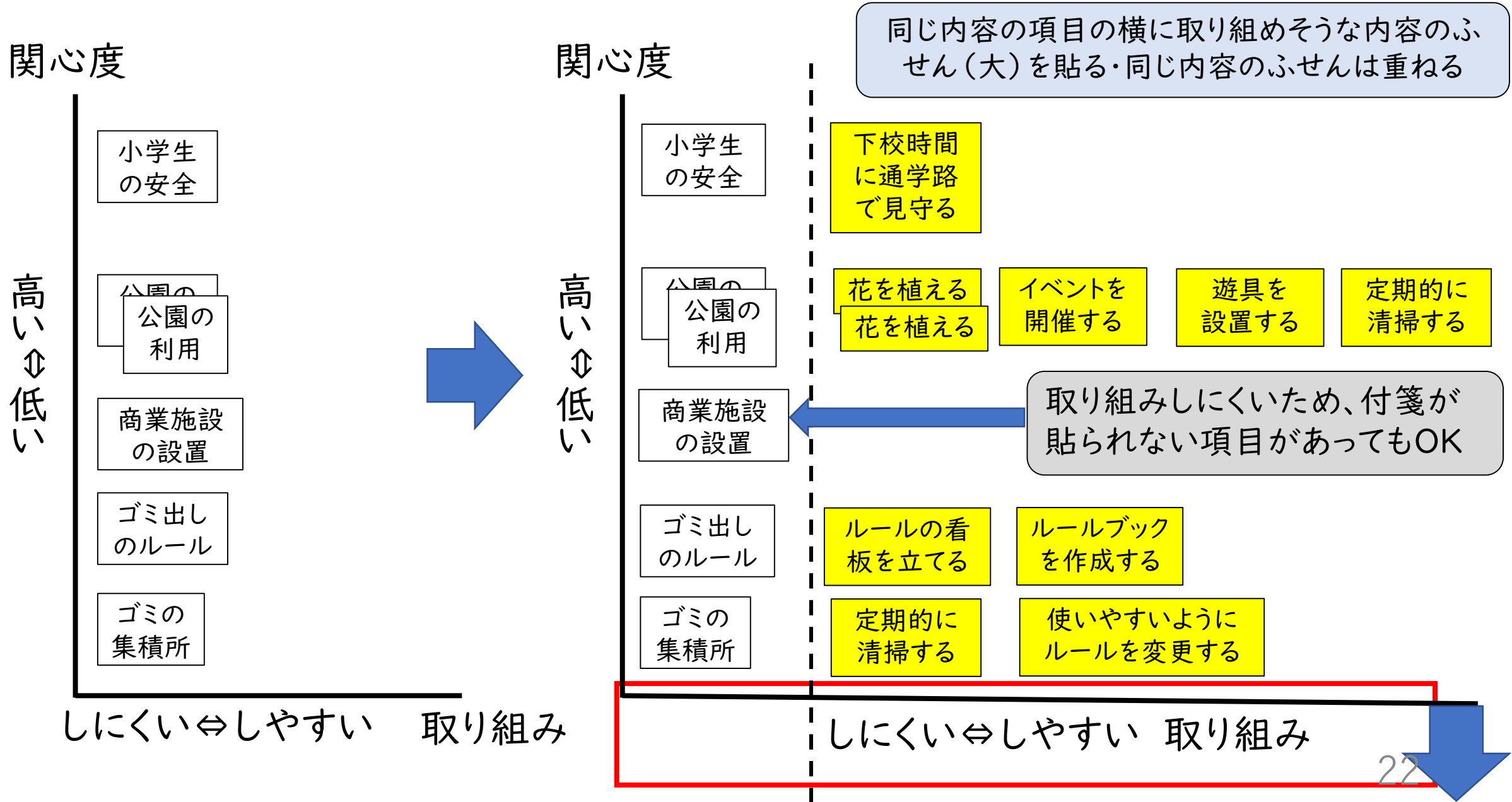
①書き出したふせんを模造紙(表)の同じ項目の関心ごとの横に貼り出す。

(同じ内容のふせんは重ねる)

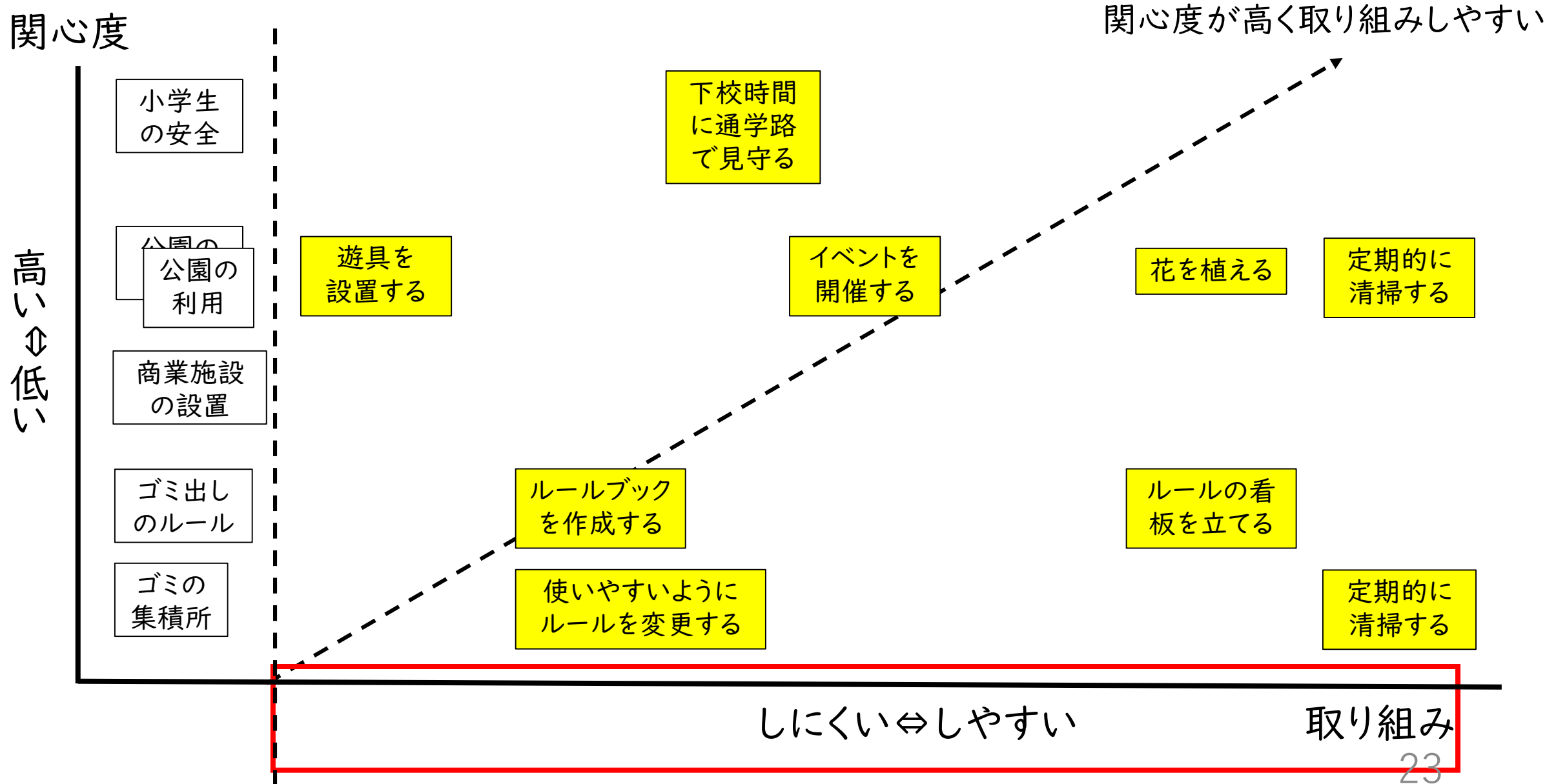
②みんなで同じ内容のふせんを集めるように貼り直す。

③貼り出したふせんを話し合って取り組みしやすさが高い順に並べ直す。

取り組み出来そうなことの表へのふせんの貼り方・進め方（グループ作業①～③）



取り組み出来そうなことの表へのふせんの貼り方・進め方（グループ作業①～③）



他のグループの様子を
見てみましょう。
(5分～10分)

まとめ

ご参加ありがとうございました